



No. 407

2024年4月1日

発行 日本労働組合総連合会山口県連合会
〒753-0078 山口市緑町3-29 労福協会館3F
TEL 083-932-1123 FAX 083-932-1131
Eメール: rengo-yamaguchi@rengo-y.com

発行人 中元直樹
編集人 倉重里加

広報

連合山口

<https://rengo-y.com>

平成7年5月22日第3種郵便物承認 毎月1日発行 購読料1部15円(組合費に含む)

みんなで賃上げ。ステージを変えよう!

連合山口2024春季生活闘争勝利決起集会

連合山口は、3月2日(土) 山口市にて「2024春季生活闘争勝利決起集会」を開催し、約160名が参加しました。

▶伊藤会長



冒頭、伊藤会長が挨拶で「本日の集会の目的は、私たち連合が今春闘の先頭に立って闘う決意を固めあうこと、闘争方針について参加者全員の理解を深めること、そして今まさに闘いの真ただ中にある各構成組織・産別の交渉内容を共有し、共に闘い抜くことを誓い合うことである。昨年春闘では30年ぶりとなる水準の賃上げを実現した。しかし、いまだに物価の上昇に賃金が追いついておらず、働く者の暮らしはますます厳しさを増している。働く者の生活の安心・安定を図り、現場の頑張りに報い、明日への活力を生み出すためには、成果の公正な分配が不可欠である。とりわけ、雇用の7割を占める中小企業の賃上げが重要となる。賃上げの原資の確保のため、労務費を含む価格転嫁が確実に行われなければならない。賃金の低迷は一企業の労使関係の問題ではなく、日本の将来にかかわる大きな課題となっている。2024春闘は、大幅な賃



▲全員でガンバロー

上げができない理由を労使が確認するのではなく、大幅な賃上げを前提としたうえでどうすればそれが実現できるかということ、を労使で徹底的に話し合う必要がある。今春闘に大きな期待を寄せているすべての働く仲間の笑顔のために、大切な家族のために、そしてこれから先の明るい未来を切り開くために、連合の底力を発揮し、世の中全体に波及する結果を勝ち取ろう」と訴えました。

各構成組織を代表して、原田洋光さん(運輸労連ヤマト運輸労働組合山口支部)、岩井篤史さん(JAM TAIYO労働組合山口支部)、古川裕之さん(自治労山口県

本部)、細野健太さん(自治労光市病院職員労働組合)が、それぞれの立場から自組織の交渉状況報告と決意表明を述べました。

その後、青年委員会の田中委員長が「2024闘争は、経済も賃金も物価も安定的に上昇する経済社会へとステージ転換をはかる正念場である。断固たる決意をもって、組合員の総意と組織の総力を結集し、最後の最後までともに闘い抜こう!」と集会アピールを読み上げ、会場全体の拍手で採択しました。

最後に、伊藤会長による団結ガンバローを全員で唱和し、春闘勝利に向けて闘い抜くことを誓いました。



▶運輸労連
原田洋光さん



▶JAM
岩井篤史さん



▶自治労
古川裕之さん



▶自治労
細野健太さん



▶青年委員会
田中健太郎委員長

もくじ

p1 2024春闘勝利決起集会

p2 対県要請回答交渉・アクションデモ・街宣車出発式・ワークルール検定に挑戦

p3 春の要請行動・3.8国際女性デー・ワークルール検定解答

p4 西部地協だより・労働相談事業

県から回答を受ける!

「2024年度山口県政策・予算に対する要請」回答交渉



山口県



連合山口

平屋副知事



連合山口は、2月26日(月)山口県より昨年10月に知事に提出した「2024年度山口県政策・予算に対する要請」についての回答を受けました。

冒頭、平屋副知事は挨拶で「県では、急速な社会環境の変化や新たな課題に的確に対応するべく『やまぐち未来維新プラン』に基づく取り組みを一層進化させ、人口減少の克服と本県のさらなる発展に確かな道筋をつけられるよう、来年度の予算編成に取り組んできた。連合山口から昨年いただいた要請内容は、安心できる医療体制の構築や、自然災害に強い県づくり、子育て・少

子化対策や、中小企業の人材確保など、いずれも働かれる皆さん、生活者の視点と立場に立った非常に建設的な提案で、県財政が先行き不透明で厳しい状況にあるものの、予算編成の中で十分に検討させていただいた。今後とも連合山口と連携・協働してより良い県づくりに取り組んで参りたい」と述べました。

引き続き、副知事から「令和6年度当初予算案」の概要について、少子化や若者の県外流出への対策など、人口減少克服のための施策について説明を受けたのち、連合山口が要請した各項目について、担当各課から回答を受けました。

伊藤会長



回答を受け、中元事務局長から、1月1日に発生した能登半島地震を踏まえ、県の災害対策についての追加質問を行いました。最後に、伊藤会長は「いただいた回答については、概ね認識が一致していると思っている。追加質問の回答も含めて取りまとめたものを、加盟組合員はもとより、友誼団体、関係各所に広く周知していきたい。雇用と暮らしが守られて、安心、安全に暮らせる山口県の実現に向け、私どもも役割と責任をしっかりと果たして参りたい」と述べました。

回答内容及び評価については、後日発行する広報号外でお知らせいたします。



ワークルール検定に挑戦!

働きやすい職場を作るために、ワークルールの知識は欠かせません。スキマ時間でチャレンジしてください!

Q 採用について、正しいものをひとつ選びなさい。

1. 使用者は、労働契約の締結に際し、労働条件について書面で明示する必要はなく、口頭で説明すればよい。
2. どのような基準を用いて採用を決定するかは、使用者の自由である。
3. 求人にあたり、女性のみを募集することは原則として許されない。
4. 使用者は、採用面接の際、応募者に対していかなる質問をしてもよい。



解答は3ページに記載しています。

連合山口アクションデモ・街宣車出発式

3月2日(土)、2024春季生活闘争決起集会に引き続き、山口市中央公園にて「連合山口アクションデモ・街宣車出発式」を開催しました。

冒頭、徳野副会長が挨拶で「山口県の労働組合組織率は18%にとどまっており、多くの労働者は賃上げができず、生活の安心・安定が叶わない状況にある。このような現状を打破し、前に進むために、私たち連合山口は春闘に対して、働くすべての方々に道筋を示し、皆様方の声を最大限届けることを使命として各種活動を展開していく」と述べました。続いて、推薦県議を代表して大内県議会議員より、力強い連帯と激励の挨拶をい



▲街宣車の前であいさつする徳野副会長ただきました。その後、2024春季生活闘争のキャッチコピーを確認し、全員でロゴを掲げてアピールを行いました。

最後に、女性委員会、青年委員会によって選ばれたデザインでラッピングされた新しい街宣車のお披露目を行い、県内街宣行動に出発しました。



山口県経営4団体・山口労働局へ「春の要請」を実施

連合山口は、2024春季生活闘争方針に基づき、山口県経営4団体及び山口労働局に対して、「底上げ」「底支え」「格差是正」の取り組み強化、労務費の価格転嫁のための取引適正化、労働関係法の周知徹底などの要請を行いました。

要請内容は連合山口HPに掲載しています。



＜山口県経営4団体への要請行動＞

連合山口は、3月4日(月)山口県経営4団体への要請を行いました。

冒頭、中元事務局長が挨拶で「私たち連合は『人への投資』をさらに積極的に行うことで、日本全体の生産性を引き上げ、成長と分配の好循環を実現したいと考えている。本日は、山口県内の労使が一致協力した取り組みが展開できるよう、効果的な意見交換と情報交換の場にした」と述べました。続いて、各団体の代表者に、要請書を手交しました。

その後、豊村副事務局長が、要請書の主旨説明を行った後、意見交換を行い、春闘の早期解決に向けて、双方が協力していくことを確認しました。



▲要請行動の様子

また、3月18日(月)開催の「やまぐち政労使会議」にて、各組織の代表者から要請についての回答をいただきました。

＜山口労働局への要請行動＞



▲要請書を手交

連合山口は、3月5日(火)山口労働局長に対して要請書を手交しました。

はじめに伊藤会長が挨拶で「連合山口は2024春季生活闘争において、物価上昇に見合った賃上

げは勿論のこと、安心して働くための働き方の改善、政策・制度の実現を柱とした総合改善闘争の取り組みを進めている。今、社会では労働形態が複雑化・多様化し、適正な『働き方・働き方』が課題となっており、同時に労働行政への期待と役割の大きさも増している。働く者の命と健康、そして安心・安全がしっかりと守られる雇用・労働環境の改善に向け、より一層のご尽力をいただきたい」と述べました。

要請を受けた名田局長は「労働関係法令について周知徹底を

図るとともに、価格転嫁の妨げとなっているものに対して、関係機関と連携して対処していきたい」と述べました。

続いて、中元事務局長から公正な取引関係の実現や長時間労働の是正などの要請内容について説明し、労働局より各項目に対して取り組み状況の報告を受けました。最後に、企業のパワハラ防止措置に対する対応や、2024年問題への取り組み、中小企業の価格転嫁に対するバックアップについて意見交換を行いました。



「3.8国際女性デー」街頭啓発行動を実施 “つなげよう 取り組みを 高めよう 意識を”

連合山口女性委員会は、3月2日(土)山口市中央公園にて、「3.8国際女性デー」街頭啓発行動を行いました。女性委員会委員が交代でアピール文を読み上げ、チラシなどの配布を行いました。

＜「3.8国際女性デー街頭啓発行動アピール」抜粋＞

今年の全国統一行動のテーマは、“つなげよう 取り組みを 高めよう 意識を”です。1月1日に発生した能登半島地震では、避難所運営が男性中心であるため、女性の声が届きにくい事例が見られました。「ジェンダー不平等は、災害リスクを広げる」との指摘もあります。ジェンダー平等推進は、人権を確保し、社会の持続可能性を高める取り組みです。一人ひとりの行動で、年齢や性、国籍、障がいの有無などに関わらず、すべての人たちの人権が尊重され、安心して働くことができる持続可能な社会の実現をめざしましょう。



ワークルール検定に挑戦! 解答

A 解答③

使用者は、重要な労働条件について書面で明示する義務があります。また、使用者には採用の自由がありますが、性別によって採用を決定することは許されない、など例外的に規制もあります。採用時の質問については、職業上の能力・技能と無関係な事項や、人格的尊厳・プライバシーを強く侵害するような事項は許されません。

地協便り

西部地域協議会から

～ 中小企業労組討論集会を開催 ～



▲集会の様子

西部地域協議会は、2月10日(土)しものせき市民活動センターにおいて中小企業労組討論集会を開催しました。当日は推薦県議・市議をはじめ、40名の方々に参加いただき有意義な集会となりました。

冒頭、橋本議長の挨拶の後、各推薦県議・市議より日々の活動報告をいただき、その後、横山事務局長が、連合山口の「2024

春季生活闘争方針」について、連合白書・中小組合元気派宣言等を活用し、講義を行いました。

参加者はメモ

を取るなど、熱心に講義を聞く姿が印象的でありました。意見交換では、各単組から春闘の取り組み状況と課題を報告いただき、情報の共有化を図りました。

最後に矢幡副議長から、今年の春闘に対する意気込みが述べられ、閉会しました。

集会終了後は、久しぶりの懇親会を開催し、一体感の醸成を図ることができ、有意義な時間



▲取り組み状況を報告

となりました。

今年の春闘については、大手企業労組を中心に大幅な賃上げが実施されています。したがって、大手企業を支える中小企業も、物価に負けない賃上げを実現する必要があるため、西部地域協議会は、各地区会議と連携を図り、春闘の底支えとなるよう、活動を展開してまいります。

— 西部地協：横山事務局長 —

労働相談事案コーナー

【相談内容】

相談者：40代女性（正社員）

所長や上司からのパワハラが酷く、この2年間、精神的に悩んでおり、パニック障害を引き起こし、仕事に影響が出ています。こうした状況を、どこに相談すればいいのか、労働災害として取り扱うことはできないのか、アドバイスがほしいです。

回答

2022年4月からパワハラ防止措置が全ての企業において義務化され、会社内に相談窓口を置くことになっていますので、まずはそちらにご相談ください。しかし、社内で相談窓口がない、あるいは相談しづらいということであれば、会社の所在地にある労働基準監督署の総合労働相談コーナーに、相談して下さい。

相談する際には、①ハラスメントがあった日時、②どこであったのか、③どのようなことを言われたのか、④そのとき、誰が見ていたか等をまとめて相談することをお勧めします。（録音があれば、立派な証拠となります。）

また、労災については、労働基準監督署が認定することになりますので、労災として取り扱うことができるかどうかも含めて、相談して下さい。

連合なんでも労働相談ホットライン

秘密厳守!



ひとりで悩まず、まずは
連合に相談してみませんか?

平日 9:30~17:30

連合なんでも 相談無料 秘密厳守 携帯・スマホ OK

労働相談ホットライン

全国共通

0120-154-052

働くみんなの連合サポート



"0" Support System for All Workers by RENGO

アクセスは
こちら



地協連絡先

● 県中央地域協議会

〒745-0045 周南市徳山港町1-1 旧周南市役所港町庁舎2階
TEL: 0834 (21) 0768 FAX: 0834 (21) 0290

● 東部地域協議会

〒740-0013 岩国市桂町2-6-1 こども館内
TEL: 0827 (22) 0160 FAX: 0827 (22) 0161

● 西部地域協議会

〒750-0001 下関市幸町8-16 下関市勤労福祉会館内
TEL: 083 (222) 0869 FAX: 083 (223) 9428

● 中部地域協議会

〒753-0078 山口市緑町3-29 労福協会館3階
TEL: 083 (902) 1811 FAX: 083 (932) 1131

[連合山口QRコード]



連合山口 検索

<https://rengo-y.com>